第４章　目標医師数及び年次計画医師数

１　各二次医療圏の病院における診療科ごとの目標医師数

前二章の２つの調査結果から、本県では医師の絶対数の不足に加え、医師の地域における偏在や、特定の診療科における偏在などの現状が、数字で明らかになっております。

また、第２章の「医師数・患者数等医療需要調査」（以下「患者調査」という。）の推計では、平成 34 年頃に供給医師数と必要医師数がマッチングし、医師は総数としてほぼ充足されるという予測が示される一方、医師の地域偏在や診療科偏在に対する課題解決への道筋は示されておりません。

そこで、本計画では、これらの調査結果を基に、医師の地域偏在と診療科偏在を解消するための**目標医師数**※1とその達成に向けた**年次計画医師数**を定めることとします。

目標医師数の算定に当たっては、各二次医療圏の病院の診療科ごとに必要とする医師数を見極める必要があります。「病院」に焦点を絞る理由としては、現在、全国各地で課題となっている「地域医療の崩壊」を考えるとき、念頭に置くべきは地域の中核となる病院勤務医の不足にあるからです。

また、患者調査の必要医師数※2は、患者を住所地に戻した上で、各二次医療圏において入院などの一定の医療が完結するという前提で算定したものであることから、患者の圏域外流出や病院経営の実態を鑑みたとき、これを目標値とすることは現実的ではありません。

※１　目標医師数

「医師の充足状況調査」（平成 23 年 10 月）による県内 75 の医療機関からの回答を基にして病院需要から算定した診療科ごとに必要とする医師総数（常勤・非常勤医師に加えて、更に必要とする医師の合計数）であり、本計画の目標値とする医師数

※２　必要医師数

「医師数・患者数等医療需要調査」（平成 23 年５月）により調査・推計した患者を各住所地に戻した上で、当該住所地を含む各二次医療圏内で入院等の一定の医療が完結するために必要であると算定した医師数

したがって、「医師の充足状況調査」（以下「病院調査」という。）で、病院のニーズに基づいた、現状の常勤・非常勤医師数とそれに加えて更に必要とする医師数とを合算したものを目標医師数として算定します。

この場合において、本計画の目的から歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科医師並びに初期臨床研修医を対象外とするとともに、患者調査と同様に秋田大学医学部に勤務する医師を除外します。

次に、平成 23 年における目標医師数を定めた後、今後の患者の受療動向や将来推計人口による経年変化を補足するため、患者調査の各二次医療圏の病院の診療科ごとの必要医師数に係る経年変化率を採用し、これを平成 23 年の目標医師数から順次、乗じて平成 37 年までの目標医師数を算出します。

次ページから 61 ページまでに、「**全県及び各二次医療圏の病院における診療科ごとの目標医師数の推移**」を掲載しますが、その表記と算定方法について要約すると次のとおりです。

① 全県及び各二次医療圏の「**病院**」における診療科ごとの**医師の現状値**を明記します。（病院調査に基づく常勤医師数及び非常勤医師数の合計値）

② **目標医師数**は、病院調査（平成 23 年 10 月）の結果とします。

③ ②により算出した目標医師数を、患者の受療動向と将来推計人口を加味した患者調査（平成 23 年５月）の必要医師数の**経年変化率**を乗じ、平成 27 年、平成 32 年、平成 37 年までの推移を算定します。

全県の病院における診療科ごとの目標医師数の推移

⑴ 全県

図表4-1　全県の病院における診療科ごとの目標医師数の推移

（単位：人）

区　分	現状（基準値）病院調査 平成23年	目標医師数 病院調査 平成23年	患者調査の病院必要医師数（上段） 目標医師数（下段）			
	平成23年	現状との比較	平成23年	平成27年	平成32年	平成37年
総数	1,299	1,667 ▲ 368	1,544 1,667	1,556 1,680	1,543 1,668	1,508 1,632
内科	450	577 ▲ 127	621 577	642 598	648 605	643 603
小児科	63	80 ▲ 17	67 80	60 73	53 66	47 58
精神科	131	158 ▲ 27	163 158	162 157	158 153	149 143
外科	164	204 ▲ 40	180 204	183 208	184 210	178 204
脳神経外科	55	67 ▲ 12	65 67	65 67	66 68	65 67
整形外科	109	129 ▲ 20	147 129	147 129	143 126	141 124
産婦人科	60	72 ▲ 12	56 72	51 65	49 62	46 59
皮膚科	19	31 ▲ 12	10 31	10 31	10 31	10 31
泌尿器科	50	61 ▲ 11	55 61	55 61	55 61	54 59
眼科	24	44 ▲ 20	22 44	23 47	21 43	20 42
耳鼻咽喉科	31	36 ▲ 5	20 36	20 36	19 35	18 34
リハビリテーション科	29	36 ▲ 7	24 36	25 37	24 37	24 37
その他	114	172 ▲ 58	114 172	113 171	113 171	113 171

※　診療科目については、次のとおり整理集約した上で分類します。

内科	内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、腎臓内科、神経内科、糖尿病内科、血液内科、アレルギー科、リウマチ科、感染症内科
精神科	精神科、心療内科
外科	外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、気管食道外科、消化器外科、肛門外科
産婦人科	産婦人科、産科、婦人科
その他	形成外科、美容外科、小児外科、放射線科、麻酔科、病理診断科、臨床検査科、救急科

※2　現状値は、常勤医師及び非常勤医師の合計値とします。
※3　現状値からは、初期臨床研修医（139人）を除きます。

各二次医療圏の病院における診療科ごとの目標医師数の推移

⑵ 大館・鹿角医療圏

図表4-2　大館・鹿角医療圏の病院における診療科ごとの目標医師数の推移

（単位：人）

区　分	現状（基準値）病院調査 平成23年	目標医師数 病院調査 平成23年	患者調査の病院必要医師数（上段） 経年変化率（中段） 目標医師数（下段）			
		現状との比較	平成23年	平成27年	平成32年	平成37年
総数	145	192	192	192	187	178
			―	―	―	―
		▲ 47	192	192	187	178
内科	58	74	89	91	90	87
			―	1.02247191	0.989010989	0.966666667
		▲ 16	74	76	75	74
小児科	6	9	6	6	5	4
			―	1	0.833333333	0.8
		▲ 3	9	9	8	6
精神科	10	11	18	17	16	15
			―	0.944444444	0.941176471	0.9375
		▲ 1	11	10	9	8
外科	15	18	15	15	15	14
			―	1	1	0.933333333
		▲ 3	18	18	18	17
脳神経外科	8	11	8	7	7	7
			―	0.875	1	1
		▲ 3	11	10	10	10
整形外科	14	15	17	17	16	16
			―	1	0.941176471	1
		▲ 1	15	15	14	14
産婦人科	8	11	9	8	8	7
			―	0.888888889	1	0.875
		▲ 3	11	10	10	9
皮膚科	3	5	1	1	1	1
			―	1	1	1
		▲ 2	5	5	5	5
泌尿器科	5	8	5	5	5	4
			―	1	1	0.8
		▲ 3	8	8	8	6
眼科	4	7	6	6	6	5
			―	1	1	0.833333333
		▲ 3	7	7	7	6
耳鼻咽喉科	3	5	2	2	2	2
			―	1	1	1
		▲ 2	5	5	5	5
リハビリテーション科	4	4	6	7	6	6
			―	1.166666667	0.857142857	1
		0	4	5	4	4
その他	7	14	10	10	10	10
			―	1	1	1
		▲ 7	14	14	14	14

※1　診療科目については、次のとおり整理集約した上で分類します。

内科	内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、腎臓内科、神経内科、糖尿病内科、血液内科、アレルギー科、リウマチ科、感染症内科
精神科	精神科、心療内科
外科	外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、気管食道外科、消化器外科、肛門外科
産婦人科	産婦人科、産科、婦人科
その他	形成外科、美容外科、小児外科、放射線科、麻酔科、病理診断科、臨床検査科、救急科

※2　現状値は、常勤医師及び非常勤医師の合計値とします。
※3　現状値からは、初期臨床研修医（5人）を除きます。

⑶ 北秋田医療圏

図表4-3　北秋田医療圏の病院における診療科ごとの目標医師数の推移

（単位：人）

区　分	現状（基準値）病院調査	目標医師数 病院調査 平成２３年	患者調査の病院必要医師数（上段） 経年変化率（中段） 目標医師数（下段）			
	平成23年	現状との比較	平成23年	平成27年	平成32年	平成37年
総　数	34	56	69	68	64	61
			―	―	―	―
		▲ 22	56	55	53	50
内　科	7	14	29	29	28	27
			―	1	0.965517241	0.964285714
		▲ 7	14	14	14	14
小　児　科	2	3	3	2	2	2
			―	0.666666667	1	1
		▲ 1	3	2	2	2
精　神　科	5	8	5	5	5	4
			―	1	1	0.8
		▲ 3	8	8	8	6
外　科	5	9	10	10	9	9
			―	1	0.9	1
		▲ 4	9	9	8	8
脳神経外科	2	3	3	3	3	2
			―	1	1	0.666666667
		▲ 1	3	3	3	2
整形外科	3	3	6	6	5	5
			―	1	0.833333333	1
		0	3	3	3	3
産婦人科	2	3	3	3	3	3
			―	1	1	1
		▲ 1	3	3	3	3
皮　膚　科	1	1	0	0	0	0
			―	1	1	1
		0	1	1	1	1
泌尿器科	2	3	3	3	3	3
			―	1	1	1
		▲ 1	3	3	3	3
眼　科	1	2	2	2	1	1
			―	1	0.5	1
		▲ 1	2	2	1	1
耳鼻咽喉科	2	2	1	1	1	1
			―	1	1	1
		0	2	2	2	2
リハビリテーション科	0	0	1	1	1	1
			―	1	1	1
		0	0	0	0	0
そ　の　他	2	5	3	3	3	3
			―	1	1	1
		▲ 3	5	5	5	5

※　診療科目については、次のとおり整理集約した上で分類します。

内科	内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、腎臓内科、神経内科、糖尿病内科、血液内科、アレルギー科、リウマチ科、感染症内科
精神科	精神科、心療内科
外科	外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、気管食道外科、消化器外科、肛門外科
産婦人科	産婦人科、産科、婦人科
その他	形成外科、美容外科、小児外科、放射線科、麻酔科、病理診断科、臨床検査科、救急科

※2　現状値は、常勤医師及び非常勤医師の合計値とします。
※3　初期臨床研修医は0人です。

⑷ 能代・山本医療圏

図表4-4　能代・山本医療圏の病院における診療科ごとの目標医師数の推移

（単位：人）

区　分	現状（基準値）病院調査	目標医師数 病院調査 平成２３年	患者調査の病院必要医師数（上段） 経年変化率（中段） 目標医師数（下段）			
	平成23年	現状との比較	平成23年	平成27年	平成32年	平成37年
総　数	106	152	138	138	137	130
			―	―	―	―
		▲ 46	152	152	151	144
内　科	37	52	50	52	51	50
			―	1.04	0.980769231	0.980392157
		▲ 15	52	54	53	52
小　児　科	4	7	6	5	5	4
			―	0.833333333	1	0.8
		▲ 3	7	6	6	5
精　神　科	10	10	12	12	12	11
			―	1	1	0.916666667
		0	10	10	10	9
外　科	13	21	18	18	18	17
			―	1	1	0.944444444
		▲ 8	21	21	21	20
脳神経外科	3	5	4	4	4	4
			―	1	1	1
		▲ 2	5	5	5	5
整形外科	11	14	15	15	15	14
			―	1	1	0.933333333
		▲ 3	14	14	14	13
産婦人科	5	6	8	7	7	6
			―	0.875	1	0.857142857
		▲ 1	6	5	5	4
皮　膚　科	2	3	2	2	2	2
			―	1	1	1
		▲ 1	3	3	3	3
泌尿器科	6	7	6	6	6	6
			―	1	1	1
		▲ 1	7	7	7	7
眼　科	2	5	1	1	1	1
			―	1	1	1
		▲ 3	5	5	5	5
耳鼻咽喉科	2	2	2	2	2	1
			―	1	1	0.5
		0	2	2	2	1
リハビリテーション科	3	3	4	4	4	4
			―	1	1	1
		0	3	3	3	3
そ　の　他	8	17	10	10	10	10
			―	1	1	1
		▲ 9	17	17	17	17

※　診療科目については、次のとおり整理集約した上で分類します。

内科	内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、腎臓内科、神経内科、糖尿病内科、血液内科、アレルギー科、リウマチ科、感染症内科
精神科	精神科、心療内科
外科	外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、気管食道外科、消化器外科、肛門外科
産婦人科	産婦人科、産科、婦人科
その他	形成外科、美容外科、小児外科、放射線科、麻酔科、病理診断科、臨床検査科、救急科

※2　現状値は、常勤医師及び非常勤医師の合計値とします。
※3　現状値からは、初期臨床研修医（1人）を除きます。

⑸ 秋田周辺医療圏

図表4-5　秋田周辺医療圏の病院における診療科ごとの目標医師数の推移

（単位：人）

区　分	現状（基準値）病院調査 平成23年	目標医師数 病院調査 平成23年	患者調査の病院必要医師数（上段） 経年変化率（中段） 目標医師数（下段）			
		現状との比較	平成23年	平成27年	平成32年	平成37年
総数	531	636	523	540	553	557
			―	―	―	―
		▲ 105	636	652	665	668
内科	197	231	225	240	251	257
			―	1.066666667	1.045833333	1.023904382
		▲ 34	231	246	257	263
小児科	29	32	21	19	17	15
			―	0.904761905	0.894736842	0.882352941
		▲ 3	32	29	26	23
精神科	57	63	68	69	69	68
			―	1.014705882	1	0.985507246
		▲ 6	63	64	64	63
外科	57	70	47	49	51	51
			―	1.042553191	1.040816327	1
		▲ 13	70	73	76	76
脳神経外科	22	25	18	19	20	21
			―	1.055555556	1.052631579	1.05
		▲ 3	25	26	27	28
整形外科	39	46	42	43	43	43
			―	1.023809524	1	1
		▲ 7	46	47	47	47
産婦人科	23	25	14	13	12	12
			―	0.928571429	0.923076923	1
		▲ 2	25	23	21	21
皮膚科	7	10	3	3	3	3
			―	1	1	1
		▲ 3	10	10	10	10
泌尿器科	17	20	16	16	17	17
			―	1	1.0625	1
		▲ 3	20	20	21	21
眼科	7	12	3	3	3	3
			―	1	1	1
		▲ 5	12	12	12	12
耳鼻咽喉科	10	12	5	5	5	5
			―	1	1	1
		▲ 2	12	12	12	12
リハビリテーション科	11	14	8	8	9	9
			―	1	1.125	1
		▲ 3	14	14	16	16
その他	55	76	53	53	53	53
			―	1	1	1
		▲ 21	76	76	76	76

※　診療科目については、次のとおり整理集約した上で分類します。

内科	内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、腎臓内科、神経内科、糖尿病内科、血液内科、アレルギー科、リウマチ科、感染症内科
精神科	精神科、心療内科
外科	外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、気管食道外科、消化器外科、肛門外科
産婦人科	産婦人科、産科、婦人科
その他	形成外科、美容外科、小児外科、放射線科、麻酔科、病理診断科、臨床検査科、救急科

※2　現状値は、常勤医師及び非常勤医師の合計値とします。
※3　現状値からは、秋田大学勤務医師及び初期臨床研修医（77人）を除きます。

⑹ 由利本荘・にかほ医療圏

図表4-6　由利本荘・にかほ医療圏の病院における診療科ごとの目標医師数の推移

（単位：人）

区　分	現状（基準値）病院調査	目標医師数 病院調査 平成23年	患者調査の病院必要医師数（上段） 経年変化率（中段） 目標医師数（下段）			
	平成23年	現状との比較	平成23年	平成27年	平成32年	平成37年
総数	156	213	194	194	191	189
			―	―	―	―
		▲ 57	213	213	210	208
内科	57	78	70	71	71	71
			―	1.014285714	1	1
		▲ 21	78	79	79	79
小児科	8	12	10	9	8	8
			―	0.9	0.888888889	1
		▲ 4	12	11	10	10
精神科	11	23	19	19	18	17
			―	1	0.947368421	0.944444444
		▲ 12	23	23	22	21
外科	24	27	29	30	30	29
			―	1.034482759	1	0.966666667
		▲ 3	27	28	28	27
脳神経外科	6	6	6	6	6	6
			―	1	1	1
		0	6	6	6	6
整形外科	13	19	22	22	22	22
			―	1	1	1
		▲ 6	19	19	19	19
産婦人科	7	9	10	9	8	8
			―	0.9	0.888888889	1
		▲ 2	9	8	7	7
皮膚科	3	5	4	4	4	4
			―	1	1	1
		▲ 2	5	5	5	5
泌尿器科	5	6	4	4	4	4
			―	1	1	1
		▲ 1	6	6	6	6
眼科	3	5	5	5	5	5
			―	1	1	1
		▲ 2	5	5	5	5
耳鼻咽喉科	4	5	3	3	3	3
			―	1	1	1
		▲ 1	5	5	5	5
リハビリテーション科	2	2	1	1	1	1
			―	1	1	1
		0	2	2	2	2
その他	13	16	11	11	11	11
			―	1	1	1
		▲ 3	16	16	16	16

※　診療科目については、次のとおり整理集約した上で分類します。

内科	内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、腎臓内科、神経内科、糖尿病内科、血液内科、アレルギー科、リウマチ科、感染症内科
精神科	精神科、心療内科
外科	外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、気管食道外科、消化器外科、肛門外科
産婦人科	産婦人科、産科、婦人科
その他	形成外科、美容外科、小児外科、放射線科、麻酔科、病理診断科、臨床検査科、救急科

※2　現状値は、常勤医師及び非常勤医師の合計値とします。
※3　現状値からは、初期臨床研修医（18人）を除きます。

(7) 大仙・仙北医療圏

図表4-7　大仙・仙北医療圏の病院における診療科ごとの目標医師数の推移

（単位：人）

区　分	現状（基準値）病院調査 平成23年	目標医師数 病院調査 平成23年 現状との比較	患者調査の病院必要医師数（上段） 経年変化率（中段） 目標医師数（下段）			
			平成23年	平成27年	平成32年	平成37年
総数	130	188	185	185	180	170
			―	―	―	―
		▲ 58	188	188	183	173
内科	33	56	65	66	65	62
			―	1.015384615	0.984848485	0.953846154
		▲ 23	56	57	56	53
小児科	4	6	6	6	5	4
			―	1	0.833333333	0.8
		▲ 2	6	6	5	4
精神科	20	21	20	20	19	17
			―	1	0.95	0.894736842
		▲ 1	21	21	20	18
外科	18	25	26	26	26	25
			―	1	1	0.961538462
		▲ 7	25	25	25	24
脳神経外科	7	10	17	17	17	16
			―	1	1	0.941176471
		▲ 3	10	10	10	9
整形外科	9	12	17	16	16	15
			―	0.941176471	1	0.9375
		▲ 3	12	11	11	10
産婦人科	6	7	5	5	5	4
			―	1	1	0.8
		▲ 1	7	7	7	6
皮膚科	1	2	0	0	0	0
			―	1	1	1
		▲ 1	2	2	2	2
泌尿器科	7	8	12	12	11	11
			―	1	0.916666667	1
		▲ 1	8	8	7	7
眼科	2	5	2	2	2	2
			―	1	1	1
		▲ 3	5	5	5	5
耳鼻咽喉科	4	4	3	3	2	2
			―	1	0.666666667	1
		0	4	4	3	3
リハビリテーション科	7	11	2	2	2	2
			―	1	1	1
		▲ 4	11	11	11	11
その他	12	21	10	10	10	10
			―	1	1	1
		▲ 9	21	21	21	21

※　診療科目については、次のとおり整理集約した上で分類します。

内科	内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、腎臓内科、神経内科、糖尿病内科、血液内科、アレルギー科、リウマチ科、感染症内科
精神科	精神科、心療内科
外科	外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、気管食道外科、消化器外科、肛門外科
産婦人科	産婦人科、産科、婦人科
その他	形成外科、美容外科、小児外科、放射線科、麻酔科、病理診断科、臨床検査科、救急科

※2　現状値は、常勤医師及び非常勤医師の合計値とします。
※3　現状値からは、初期臨床研修医（10人）を除きます。

⑻ 横手医療圏

図表4-8　横手医療圏の病院における診療科ごとの目標医師数の推移

（単位：人）

区　分	現状（基準値）病院調査 平成23年	目標医師数 病院調査 平成23年 現状との比較	患者調査の病院必要医師数（上段） 経年変化率（中段） 目標医師数（下段）			
			平成23年	平成27年	平成32年	平成37年
総数	133	155	145	143	138	133
			―	―	―	―
		▲ 22	155	154	147	142
内科	46	51	61	61	61	59
			―	1	1	0.967213115
		▲ 5	51	51	51	49
小児科	8	9	9	8	7	6
			―	0.888888889	0.875	0.857142857
		▲ 1	9	8	7	6
精神科	13	15	12	12	11	10
			―	1	0.916666667	0.909090909
		▲ 2	15	15	14	13
外科	20	21	17	17	17	16
			―	1	1	0.941176471
		▲ 1	21	21	21	20
脳神経外科	3	3	5	5	5	5
			―	1	1	1
		0	3	3	3	3
整形外科	12	12	15	15	14	14
			―	1	0.933333333	1
		0	12	12	11	11
産婦人科	6	8	4	3	3	3
			―	0.75	1	1
		▲ 2	8	6	6	6
皮膚科	1	3	0	0	0	0
			―	1	1	1
		▲ 2	3	3	3	3
泌尿器科	4	5	4	4	4	4
			―	1	1	1
		▲ 1	5	5	5	5
眼科	3	5	2	3	2	2
			―	1.5	0.666666667	1
		▲ 2	5	8	5	5
耳鼻咽喉科	3	3	2	2	2	2
			―	1	1	1
		0	3	3	3	3
リハビリテーション科	1	1	1	1	0	0
			―	1	0	0
		0	1	1	0	0
その他	13	19	13	12	12	12
			―	0.923076923	1	1
		▲ 6	19	18	18	18

※　診療科目については、次のとおり整理集約した上で分類します。

内科	内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、腎臓内科、神経内科、糖尿病内科、血液内科、アレルギー科、リウマチ科、感染症内科
精神科	精神科、心療内科
外科	外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、気管食道外科、消化器外科、肛門外科
産婦人科	産婦人科、産科、婦人科
その他	形成外科、美容外科、小児外科、放射線科、麻酔科、病理診断科、臨床検査科、救急科

※2　現状値は、常勤医師及び非常勤医師の合計値とします。
※3　現状値からは、初期臨床研修医（23人）を除きます。

⑼ 湯沢・雄勝医療圏

図表4-9　湯沢・雄勝医療圏の病院における診療科ごとの目標医師数の推移

（単位：人）

区　分	現状（基準値）病院調査 平成23年	目標医師数 病院調査 平成23年 現状との比較	患者調査の病院必要医師数（上段） 経年変化率（中段） 目標医師数（下段）			
			平成23年	平成27年	平成32年	平成37年
総数	64	75	98	96	93	90
			―	―	―	―
		▲ 11	75	74	72	69
内科	15	21	32	32	31	30
			―	1	0.96875	0.967741935
		▲ 6	21	21	20	19
小児科	2	2	6	5	4	4
			―	0.833333333	0.8	1
		0	2	2	2	2
精神科	5	7	9	8	8	7
			―	0.888888889	1	0.875
		▲ 2	7	6	6	5
外科	12	13	18	18	18	17
			―	1	1	0.944444444
		▲ 1	13	13	13	12
脳神経外科	4	4	4	4	4	4
			―	1	1	1
		0	4	4	4	4
整形外科	8	8	13	13	12	12
			―	1	0.923076923	1
		0	8	8	7	7
産婦人科	3	3	3	3	3	3
			―	1	1	1
		0	3	3	3	3
皮膚科	1	2	0	0	0	0
			―	1	1	1
		▲ 1	2	2	2	2
泌尿器科	4	4	5	5	5	5
			―	1	1	1
		0	4	4	4	4
眼科	2	3	1	1	1	1
			―	1	1	1
		▲ 1	3	3	3	3
耳鼻咽喉科	3	3	2	2	2	2
			―	1	1	1
		0	3	3	3	3
リハビリテーション科	1	1	1	1	1	1
			―	1	1	1
		0	1	1	1	1
その他	4	4	4	4	4	4
			―	1	1	1
		0	4	4	4	4

※　診療科目については、次のとおり整理集約した上で分類します。

内科	内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、腎臓内科、神経内科、糖尿病内科、血液内科、アレルギー科、リウマチ科、感染症内科
精神科	精神科、心療内科
外科	外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、気管食道外科、消化器外科、肛門外科
産婦人科	産婦人科、産科、婦人科
その他	形成外科、美容外科、小児外科、放射線科、麻酔科、病理診断科、臨床検査科、救急科

※2　現状値は、常勤医師及び非常勤医師の合計値とします。
※3　現状値からは、初期臨床研修医（5人）を除きます。

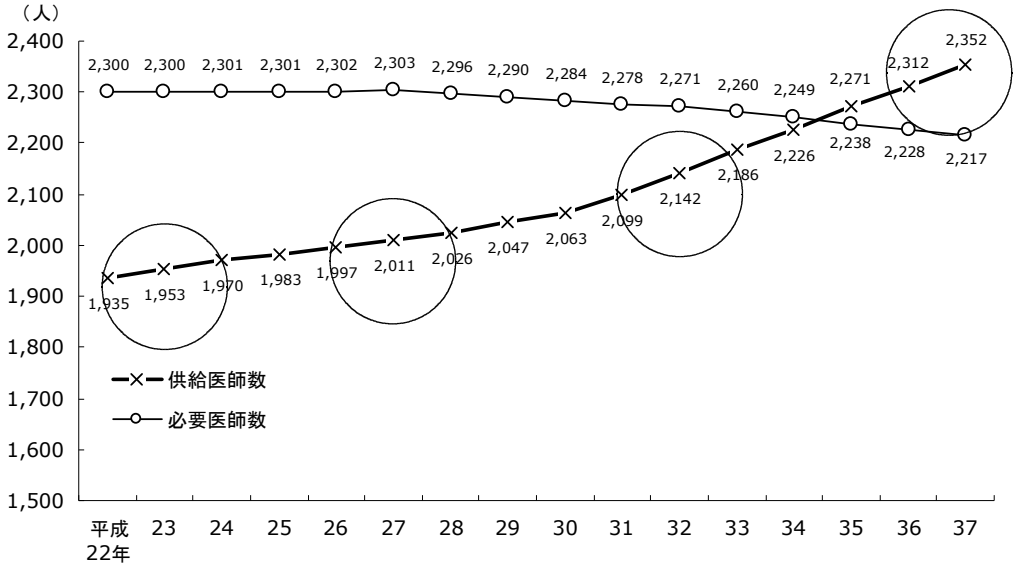
２　各二次医療圏の病院における診療科ごとの年次計画医師数

医師の地域偏在や診療科偏在などの課題を解消するための各二次医療圏の病院における診療科ごとの目標医師数を達成するため、**年次計画医師数**を次のとおり算定します。

年次計画医師数の算定に当たっては、今後の本県における医師の増加数を推計し、その増加した医師がどの地域の、どの診療科で勤務されると課題解決につながるのかという「理想型」を表に描いていきます。

増加医師数は、「医師数・患者数等医療需要調査」で推計した「供給医師数」を基にします。目標医師数として、平成 27 年、32 年、37 年の医師数を算定しているので、各目標年次に当たる平成 27 年、32 年、37 年における当該調査の「供給医師数」から、平成 23 年、27 年、32 年の「現状医師数」を差し引いた医師数を各５年（最初は４年）の増加医師数（総数）とします。

図表4-10　必要医師数と供給医師数の推移（図表2-8再掲）



（計算例・増加医師数の全県分）

・平成 24 年～ 27 年　2,011 － 1,953 ＝ 58 人
・平成 28 年～ 32 年　2,142 － 2,011 ＝ 131 人
・平成 33 年～ 37 年　2,352 － 2,142 ＝ 210 人　　計 399 人が増加

次に、各期間に増加した医師を各二次医療圏の各診療科に配分する方式として、各二次医療圏の病院の診療科ごとの不足医師数を合計し（充足している場合は加算しません。）、不足数に応じた按分率を増加医師数（総数）に乗じて、各々増加させていきます。この場合において、医療体制や地域事情に応じて、補正します。計算例は次のとおりです。

（計算例　大館・鹿角医療圏と湯沢・雄勝医療圏）

Ｈ２７

医療圏	診療科	目標医師数 ①	現状値 ②	不足数 ③	比率 ④	× 供給数 (58) ⑤	増加医師数⑥	年次計画医師数⑦
大館・鹿角医療圏	内科	76	58	18	0.047244	2.740157	3	61
	小児科	9	6	3	0.007874	0.456692	1（補正）	7
	精神科	10	10	－	－	－	－	10
	・・・							
湯沢・雄勝医療圏	内科	21	15	6	0.015748	0.913385	1	16
	小児科	2	2	－	－	－	－	2
	精神科	6	5	1	0.002625	0.152230	0	5
	・・・							
合　計			1,299	381	1.000000	58	58	1,357

① 各二次医療圏の目標医師数を列挙します。
② 同様に現状値を列挙します。
③ ①－②により不足数を列挙します。
④ ③により積み上げた不足医師数（この場合は 381 人）を分母とし、不足比率を算出します。
⑤ ④の比率に、供給医師数（この場合は 58 人）を乗じて、各診療科ごとの増加医師数を算出します。
⑥ 端数を処理するとともに、医療体制や地域事情に応じて補正します。
⑦ ②（現状値）に⑥（増加医師数）を加えて、これを**年次計画医師数**とします。
⑧ また、⑦（年次計画医師数）を次の期間の現状値として、同様の試算を繰り返します。

Ｈ３２

医療圏	診療科	目標医師数	現状値 ⑧	不足数	比率	× 供給数 (131)	増加医師数	年次計画医師数
大館・鹿角医療圏	内科	75	61	14	0.043478	5.695652	6	67
	小児科	8	7	1	0.003106	0.406832	0	7
	精神科	9	10	－	－	－	－	10
	・・・							
湯沢・雄勝医療圏	内科	20	16	4	0.012422	1.627329	2	18
	小児科	2	2	－	－	－	－	2
	精神科	6	5	1	0.003106	0.406832	0	5
	・・・							
合　計			1,357	322	1.000000	131	131	1,488

65 ページから 73 ページまでの表は「推計値」ではなく、「理想型」を描くための「計画値」です。試算により、年次計画医師数が達成されたとき、平成 36 ～ 37 年には、各二次医療圏の病院における各診療科で医師が充足されることになります。

なお、この算定方法では、増加した医師は、基本的に「病院で勤務する」という条件を設定しております。したがって、診療所に勤務する医師は、現在の数で固定するという仮定の下に置いております。診療所においては、退職や廃業で減少した分の医師数と同数の医師のみが補填されるという条件設定です。

【表の見方】

各二次医療圏の病院における診療科ごとの年次計画医師数

（例） 大館・鹿角医療圏

図表　大館・鹿角医療圏の病院における診療科ごとの年次計画医師数の推移

（単位：人）

区　分	現状（基準値）病院調査	目標医師数	目標医師数（上段） 増加医師数（中段） 年次計画医師数（上段との比較）（下段）		
	平成23年	平成23年	平成27年	平成32年	平成37年
総数	145	192	192	187	178
			8	15	17
		▲ 47	153　▲ 39	168　▲ 19	185　7
内科	58①	74②	76④	75⑧	74⑫
			3⑤	6⑨	9⑬
		▲16③	61⑥　▲15⑦	67⑩　▲8⑪	76⑭　2⑮
小児科	6	9	9	8	6
			1	0	0
		▲	7　▲ 2	7　▲ 1	7　1
			（中略）		
その他	7	14	14	14	14
			1	2	5
		▲	8　▲ 6	10　▲ 4	15　1

※1　増加医師数（中段）は、（H24～27、28～33～37の各５年間（最初は４年間）の増加医師数の合計数

※2　診療科目については、次のとおり整理

内科	内科、呼吸器内科、器内科、消化器内科、腎臓内科、神経内科、糖尿病内科、血液内科、アレル、リウマチ科、感染症内科
精神科	精神科、心療内科
外科	外科、呼吸器外科、血管外科、乳腺外科、気管食道外科、消化器外科、肛門外科
産婦人科	産婦人科、産科、
その他	形成外科、美容外、児外科、放射線科、麻酔科、病理診断科、臨床検査科、救急科

した上で分類します。

※3　現状値は、常勤医師及び非常勤医　　値とします。

※4　初期臨床研修医を除きます。

● 「内科」を例に取った「表の見方」は次のとおりです。

① 平成23年（現状・基準値とします。）における医師数（常勤医師数＋非常勤医師数）は、58人です。
② 平成23年における目標医師数は、74人（P. 54参照）であり、
③ 平成23年の目標医師数（74人）に対して、現状医師数（58人）は、16人不足しています。
④ 平成27年における目標医師数は、76人（P. 54参照）であり、
⑤ 平成24年～27年における増加医師数は、3人であり、
⑥ ①の現状医師数（58人）に⑤の増加医師数（3人）を加えた結果、年次計画医師数は、61人となります。
⑦ 平成27年の目標医師数（76人）に対して、年次計画医師数（61人）は、15人不足しています。
⑧ 平成32年における目標医師数は、75人（P. 54参照）であり、
⑨ 平成28年～32年における増加医師数は、6人であり、
⑩ ⑥の年次計画医師数（61人）に⑨の増加医師数（6人）を加えた結果、年次計画医師数は、67人となります。
⑪ 平成32年の目標医師数（75人）に対して、年次計画医師数（67人）は、8人不足しています。
⑫ 平成37年における目標医師数は、74人（P. 54参照）であり、
⑬ 平成33年～37年における増加医師数は、9人であり、
⑭ ⑩の年次計画医師数（67人）に⑬の増加医師数（9人）を加えた結果、年次計画医師数は、76人となります。
⑮ 平成37年の目標医師数（74人）に対して、年次計画医師数（76人）は、2人上回ります。

全県の病院における診療科ごとの年次計画医師数の推移

(1) 全県

図表4-11　全県の病院における診療科ごとの年次計画医師数の推移

（単位：人）

区分	現状（基準値）病院調査	目標医師数 現状との比較	目標医師数（上段） 増加医師数（中段） 年次計画医師数（上段との比較）（下段）		
	平成23年	平成23年	平成27年	平成32年	平成37年
総数	1,299	1,667	1,680	1,668	1,632
			58	131	210
		▲ 368	1,357　▲ 323	1,488　▲ 180	1,698　66
内科	450	577	598	605	603
			23	55	94
		▲ 127	473　▲ 125	528　▲ 77	622　19
小児科	63	80	73	66	58
			2	1	1
		▲ 17	65　▲ 8	66　0	67　9
精神科	131	158	157	153	143
			4	7	9
		▲ 27	135　▲ 22	142　▲ 11	151　8
外科	164	204	208	210	204
			7	15	23
		▲ 40	171　▲ 37	186　▲ 24	209　5
脳神経外科	55	67	67	68	67
			2	5	6
		▲ 12	57　▲ 10	62　▲ 6	68　1
整形外科	109	129	129	126	124
			3	7	9
		▲ 20	112　▲ 17	119　▲ 7	128　4
産婦人科	60	72	65	62	59
			0	2	0
		▲ 12	60　▲ 5	62　0	62　3
皮膚科	19	31	31	31	31
			1	5	6
		▲ 12	20　▲ 11	25　▲ 6	31　0
泌尿器科	50	61	61	61	59
			1	4	6
		▲ 11	51　▲ 10	55　▲ 6	61　2
眼科	24	44	47	43	42
			5	6	8
		▲ 20	29　▲ 18	35　▲ 8	43　1
耳鼻咽喉科	31	36	36	35	34
			0	2	3
		▲ 5	31　▲ 5	33　▲ 2	36　2
リハビリテーション科	29	36	37	37	37
			1	3	7
		▲ 7	30　▲ 7	33　▲ 4	40　3
その他	114	172	171	171	171
			9	19	38
		▲ 58	123　▲ 48	142　▲ 29	180　9

※1　増加医師数（中段）は、（H24～27、28～32、33～37の各５年間（最初は４年間）の増加医師数の合計数

※2　診療科目については、次のとおり整理集約した上で分類します。

内科	内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、腎臓内科、神経内科、糖尿病内科、血液内科、アレルギー科、リウマチ科、感染症内科
精神科	精神科、心療内科
外科	外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、気管食道外科、消化器外科、肛門外科
産婦人科	産婦人科、産科、婦人科
その他	形成外科、美容外科、小児外科、放射線科、麻酔科、病理診断科、臨床検査科、救急科

※3　現状値は、常勤医師及び非常勤医師の合計値とします。

※4　初期臨床研修医を除きます。

各二次医療圏の病院における診療科ごとの年次計画医師数

⑵ 大館･鹿角医療圏

図表4-12　大館・鹿角医療圏の病院における診療科ごとの年次計画医師数の推移

（単位：人）

区分	現状（基準値）病院調査	目標医師数 現状との比較	目標医師数（上段） 増加医師数（中段） 年次計画医師数（上段との比較）（下段）		
	平成23年	平成23年	平成27年	平成32年	平成37年
総数	145	192	192	187	178
			8	15	17
		▲ 47	153　▲ 39	168　▲ 19	185　7
内科	58	74	76	75	74
			3	6	9
		▲ 16	61　▲ 15	67　▲ 8	76　2
小児科	6	9	9	8	6
			1	0	0
		▲ 3	7　▲ 2	7　▲ 1	7　1
精神科	10	11	10	9	8
			0	0	0
		▲ 1	10　0	10　1	10　2
外科	15	18	18	18	17
			1	1	0
		▲ 3	16　▲ 2	17　▲ 1	17　0
脳神経外科	8	11	10	10	10
			0	1	1
		▲ 3	8　▲ 2	9　▲ 1	10　0
整形外科	14	15	15	14	14
			0	0	0
		▲ 1	14　▲ 1	14　0	14　0
産婦人科	8	11	10	10	9
			0	1	0
		▲ 3	8　▲ 2	9　▲ 1	9　0
皮膚科	3	5	5	5	5
			0	1	1
		▲ 2	3　▲ 2	4　▲ 1	5　0
泌尿器科	5	8	8	8	6
			1	1	0
		▲ 3	6　▲ 2	7　▲ 1	7　1
眼科	4	7	7	7	6
			1	1	0
		▲ 3	5　▲ 2	6　▲ 1	6　0
耳鼻咽喉科	3	5	5	5	5
			0	1	1
		▲ 2	3　▲ 2	4　▲ 1	5　0
リハビリテーション科	4	4	5	4	4
			0	0	0
		0	4　▲ 1	4　0	4　0
その他	7	14	14	14	14
			1	2	5
		▲ 7	8　▲ 6	10　▲ 4	15　1

※1　増加医師数（中段）は、（H24～27、28～32、33～37の各５年間（最初は４年間）の増加医師数の合計数

※2　診療科目については、次のとおり整理集約した上で分類します。

内科	内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、腎臓内科、神経内科、糖尿病内科、血液内科、アレルギー科、リウマチ科、感染症内科
精神科	精神科、心療内科
外科	外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、気管食道外科、消化器外科、肛門外科
産婦人科	産婦人科、産科、婦人科
その他	形成外科、美容外科、小児外科、放射線科、麻酔科、病理診断科、臨床検査科、救急科

※3　現状値は、常勤医師及び非常勤医師の合計値とします。

※4　初期臨床研修医を除きます。

⑶ 北秋田医療圏

図表4-13　北秋田医療圏の病院における診療科ごとの年次計画医師数の推移

（単位：人）

区　分	現状（基準値）病院調査	目標医師数	目標医師数（上段） 増加医師数（中段） 年次計画医師数（上段との比較）（下段）		
	平成23年	現状との比較 平成23年	平成27年	平成32年	平成37年
総　数	34	56	55	53	50
			4	6	8
		▲ 22	38　▲ 17	44　▲ 9	52　2
内　科	7	14	14	14	14
			1	2	5
		▲ 7	8　▲ 6	10　▲ 4	15　1
小　児　科	2	3	2	2	2
			0	0	0
		▲ 1	2　0	2　0	2　0
精　神　科	5	8	8	8	6
			1	1	0
		▲ 3	6　▲ 2	7　▲ 1	7　1
外　科	5	9	9	8	8
			1	1	1
		▲ 4	6　▲ 3	7　▲ 1	8　0
脳神経外科	2	3	3	3	2
			0	0	0
		▲ 1	2　▲ 1	2　▲ 1	2　0
整　形　外　科	3	3	3	3	3
			0	0	0
		0	3　0	3　0	3　0
産　婦　人　科	2	3	3	3	3
			0	1	0
		▲ 1	2　▲ 1	3　0	3　0
皮　膚　科	1	1	1	1	1
			0	0	0
		0	1　0	1　0	1　0
泌　尿　器　科	2	3	3	3	3
			0	0	1
		▲ 1	2　▲ 1	2　▲ 1	3　0
眼　科	1	2	2	1	1
			0	0	0
		▲ 1	1　▲ 1	1　0	1　0
耳鼻咽喉科	2	2	2	2	2
			0	0	0
		0	2　0	2　0	2　0
リハビリテーション科	0	0	0	0	0
			0	0	0
		0	0　0	0　0	0　0
そ　の　他	2	5	5	5	5
			1	1	1
		▲ 3	3　▲ 2	4　▲ 1	5　0

※1　増加医師数（中段）は、（H24～27、28～32、33～37の各５年間（最初は４年間）の増加医師数の合計数

※2　診療科目については、次のとおり整理集約した上で分類します。

内科	内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、腎臓内科、神経内科、糖尿病内科、血液内科、アレルギー科、リウマチ科、感染症内科
精神科	精神科、心療内科
外科	外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、気管食道外科、消化器外科、肛門外科
産婦人科	産婦人科、産科、婦人科
その他	形成外科、美容外科、小児外科、放射線科、麻酔科、病理診断科、臨床検査科、救急科

※3　現状値は、常勤医師及び非常勤医師の合計値とします。

※4　初期臨床研修医を除きます。

⑷ 能代･山本医療圏

図表4-14　能代・山本医療圏の病院における診療科ごとの年次計画医師数の推移

（単位：人）

区　分	現状（基準値）病院調査	目標医師数	目標医師数（上段） 増加医師数（中段） 年次計画医師数（上段との比較）（下段）		
	平成23年	現状との比較 平成23年	平成27年	平成32年	平成37年
総数	106	152	152	151	144
			7	15	23
		▲ 46	113　▲ 39	128　▲ 23	151　7
内科	37	52	54	53	52
			3	5	9
		▲ 15	40　▲ 14	45　▲ 8	54　2
小児科	4	7	6	6	5
			0	1	0
		▲ 3	4　▲ 2	5　▲ 1	5　0
精神科	10	10	10	10	9
			0	0	0
		0	10　0	10　0	10　1
外科	13	21	21	21	20
			1	3	4
		▲ 8	14　▲ 7	17　▲ 4	21　1
脳神経外科	3	5	5	5	5
			0	1	1
		▲ 2	3　▲ 2	4　▲ 1	5　0
整形外科	11	14	14	14	13
			1	1	0
		▲ 3	12　▲ 2	13　▲ 1	13　0
産婦人科	5	6	5	5	4
			0	0	0
		▲ 1	5　0	5　0	5　1
皮膚科	2	3	3	3	3
			0	0	1
		▲ 1	2　▲ 1	2　▲ 1	3　0
泌尿器科	6	7	7	7	7
			0	0	1
		▲ 1	6　▲ 1	6　▲ 1	7　0
眼科	2	5	5	5	5
			1	1	1
		▲ 3	3　▲ 2	4　▲ 1	5　0
耳鼻咽喉科	2	2	2	2	1
			0	0	0
		0	2　0	2　0	2　1
リハビリテーション科	3	3	3	3	3
			0	0	0
		0	3　0	3　0	3　0
その他	8	17	17	17	17
			1	3	6
		▲ 9	9　▲ 8	12　▲ 5	18　1

※1　増加医師数（中段）は、（H24～27、28～32、33～37の各５年間（最初は４年間）の増加医師数の合計数

※2　診療科目については、次のとおり整理集約した上で分類します。

内科	内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、腎臓内科、神経内科、糖尿病内科、血液内科、アレルギー科、リウマチ科、感染症内科
精神科	精神科、心療内科
外科	外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、気管食道外科、消化器外科、肛門外科
産婦人科	産婦人科、産科、婦人科
その他	形成外科、美容外科、小児外科、放射線科、麻酔科、病理診断科、臨床検査科、救急科

※3　現状値は、常勤医師及び非常勤医師の合計値とします。

※4　初期臨床研修医を除きます。

⑸ 秋田周辺医療圏

図表4-15　秋田周辺医療圏の病院における診療科ごとの年次計画医師数の推移

（単位：人）

区　分	現状（基準値）病院調査	目標医師数	目標医師数（上段） 増加医師数（中段） 年次計画医師数（上段との比較）（下段）		
	平成23年	現状との比較 平成23年	平成27年	平成32年	平成37年
総数	531	636	652	665	668
			17	51	100
		▲ 105	548　▲ 104	599　▲ 66	699　31
内科	197	231	246	257	263
			7	22	46
		▲ 34	204　▲ 42	226　▲ 31	272　9
小児科	29	32	29	26	23
			0	0	0
		▲ 3	29　0	29　3	29　6
精神科	57	63	64	64	63
			1	2	4
		▲ 6	58　▲ 6	60　▲ 4	64　1
外科	57	70	73	76	76
			2	7	13
		▲ 13	59　▲ 14	66　▲ 10	79　3
脳神経外科	22	25	26	27	28
			1	2	4
		▲ 3	23　▲ 3	25　▲ 2	29　1
整形外科	39	46	47	47	47
			1	3	5
		▲ 7	40　▲ 7	43　▲ 4	48　1
産婦人科	23	25	23	21	21
			0	0	0
		▲ 2	23　0	23　2	23　2
皮膚科	7	10	10	10	10
			1	1	1
		▲ 3	8　▲ 2	9　▲ 1	10　0
泌尿器科	17	20	20	21	21
			0	2	3
		▲ 3	17　▲ 3	19　▲ 2	22　1
眼科	7	12	12	12	12
			1	2	3
		▲ 5	8　▲ 4	10　▲ 2	13　1
耳鼻咽喉科	10	12	12	12	12
			0	1	1
		▲ 2	10　▲ 2	11　▲ 1	12　0
リハビリテーション科	11	14	14	16	16
			0	2	4
		▲ 3	11　▲ 3	13　▲ 3	17　1
その他	55	76	76	76	76
			3	7	16
		▲ 21	58　▲ 18	65　▲ 11	81　5

※1　増加医師数（中段）は、（H24～27、28～32、33～37の各５年間（最初は4年間）の増加医師数の合計数

※2　診療科目については、次のとおり整理集約した上で分類します。

内科	内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、腎臓内科、神経内科、糖尿病内科、血液内科、アレルギー科、リウマチ科、感染症内科
精神科	精神科、心療内科
外科	外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、気管食道外科、消化器外科、肛門外科
産婦人科	産婦人科、産科、婦人科
その他	形成外科、美容外科、小児外科、放射線科、麻酔科、病理診断科、臨床検査科、救急科

※3　現状値は、常勤医師及び非常勤医師の合計値とします。

※4　秋田大学勤務医と初期臨床研修医を除きます。

⑹ 由利本荘・にかほ医療圏

図表4-16　由利本荘・にかほ医療圏の病院における診療科ごとの年次計画医師数の推移

（単位：人）

区分	現状（基準値）病院調査	目標医師数 現状との比較	目標医師数（上段） 増加医師数（中段） 年次計画医師数（上段との比較）（下段）		
	平成23年	平成23年	平成27年	平成32年	平成37年
総数	156	213	213	210	208
			9	18	30
		▲ 57	165　▲ 48	183　▲ 27	213　5
内科	57	78	79	79	79
			3	8	14
		▲ 21	60　▲ 19	68　▲ 11	82　3
小児科	8	12	11	10	10
			1	0	1
		▲ 4	9　▲ 2	9　▲ 1	10　0
精神科	11	23	23	22	21
			2	4	5
		▲ 12	13　▲ 10	17　▲ 5	22　1
外科	24	27	28	28	27
			1	1	1
		▲ 3	25　▲ 3	26　▲ 2	27　0
脳神経外科	6	6	6	6	6
			0	0	0
		0	6　0	6　0	6　0
整形外科	13	19	19	19	19
			1	2	4
		▲ 6	14　▲ 5	16　▲ 3	20　1
産婦人科	7	9	8	7	7
			0	0	0
		▲ 2	7　▲ 1	7　0	7　0
皮膚科	3	5	5	5	5
			0	1	1
		▲ 2	3　▲ 2	4　▲ 1	5　0
泌尿器科	5	6	6	6	6
			0	0	1
		▲ 1	5　▲ 1	5　▲ 1	6　0
眼科	3	5	5	5	5
			0	1	1
		▲ 2	3　▲ 2	4　▲ 1	5　0
耳鼻咽喉科	4	5	5	5	5
			0	0	1
		▲ 1	4　▲ 1	4　▲ 1	5　0
リハビリテーション科	2	2	2	2	2
			0	0	0
		0	2　0	2　0	2　0
その他	13	16	16	16	16
			1	1	1
		▲ 3	14　▲ 2	15　▲ 1	16　0

※1　増加医師数（中段）は、（H24～27、28～32、33～37の各5年間（最初は4年間）の増加医師数の合計数

※2　診療科目については、次のとおり整理集約した上で分類します。

内科	内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、腎臓内科、神経内科、糖尿病内科、血液内科、アレルギー科、リウマチ科、感染症内科
精神科	精神科、心療内科
外科	外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、気管食道外科、消化器外科、肛門外科
産婦人科	産婦人科、産科、婦人科
その他	形成外科、美容外科、小児外科、放射線科、麻酔科、病理診断科、臨床検査科、救急科

※3　現状値は、常勤医師及び非常勤医師の合計値とします。

※4　初期臨床研修医を除きます。

(7) 大仙･仙北医療圏

図表4-17　大仙・仙北医療圏の病院における診療科ごとの年次計画医師数の推移

（単位:人）

区分	現状（基準値）病院調査	目標医師数	目標医師数（上段） 増加医師数（中段） 年次計画医師数（上段との比較）（下段）		
	平成23年	平成23年	平成27年	平成32年	平成37年
総数	130	188	188	183	173
			9	17	25
		▲ 58	139　▲ 49	156　▲ 27	181　8
内科	33	56	57	56	53
			4	8	10
		▲ 23	37　▲ 20	45　▲ 11	55　2
小児科	4	6	6	5	4
			0	0	0
		▲ 2	4　▲ 2	4　▲ 1	4　0
精神科	20	21	21	20	18
			0	0	0
		▲ 1	20　▲ 1	20　0	20　2
外科	18	25	25	25	24
			1	2	4
		▲ 7	19　▲ 6	21　▲ 4	25　1
脳神経外科	7	10	10	10	9
			1	1	0
		▲ 3	8　▲ 2	9　▲ 1	9　0
整形外科	9	12	11	11	10
			0	1	0
		▲ 3	9　▲ 2	10　▲ 1	10　0
産婦人科	6	7	7	7	6
			0	0	0
		▲ 1	6　▲ 1	6　▲ 1	6　0
皮膚科	1	2	2	2	2
			0	0	1
		▲ 1	1　▲ 1	1　▲ 1	2　0
泌尿器科	7	8	8	7	7
			0	0	0
		▲ 1	7　▲ 1	7　0	7　0
眼科	2	5	5	5	5
			1	1	1
		▲ 3	3　▲ 2	4　▲ 1	5　0
耳鼻咽喉科	4	4	4	3	3
			0	0	0
		0	4　0	4　1	4　1
リハビリテーション科	7	11	11	11	11
			1	1	3
		▲ 4	8　▲ 3	9　▲ 2	12　1
その他	12	21	21	21	21
			1	3	6
		▲ 9	13　▲ 8	16　▲ 5	22　1

※1　増加医師数（中段）は、（H24～27、28～32、33～37の各５年間（最初は４年間）の増加医師数の合計数

※2　診療科目については、次のとおり整理集約した上で分類します。

内科	内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、腎臓内科、神経内科、糖尿病内科、血液内科、アレルギー科、リウマチ科、感染症内科
精神科	精神科、心療内科
外科	外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、気管食道外科、消化器外科、肛門外科
産婦人科	産婦人科、産科、婦人科
その他	形成外科、美容外科、小児外科、放射線科、麻酔科、病理診断科、臨床検査科、救急科

※3　現状値は、常勤医師及び非常勤医師の合計値とします。

※4　初期臨床研修医を除きます。

⑻ 横手医療圏

図表4-18　横手医療圏の病院における診療科ごとの年次計画医師数の推移

（単位：人）

区分	現状（基準値）病院調査	目標医師数 現状との比較	目標医師数（上段） 増加医師数（中段） 年次計画医師数（上段との比較）（下段）		
	平成23年	平成23年	平成27年	平成32年	平成37年
総数	133	155	154	147	142
			3	6	5
		▲ 22	136　▲ 18	142　▲ 5	147　5
内科	46	51	51	51	49
			1	2	0
		▲ 5	47　▲ 4	49　▲ 2	49　0
小児科	8	9	8	7	6
			0	0	0
		▲ 1	8　0	8　1	8　2
精神科	13	15	15	14	13
			0	0	0
		▲ 2	13　▲ 2	13　▲ 1	13　0
外科	20	21	21	21	20
			0	0	0
		▲ 1	20　▲ 1	20　▲ 1	20　0
脳神経外科	3	3	3	3	3
			0	0	0
		0	3　0	3　0	3　0
整形外科	12	12	12	11	11
			0	0	0
		0	12　0	12　1	12　1
産婦人科	6	8	6	6	6
			0	0	0
		▲ 2	6　0	6　0	6　0
皮膚科	1	3	3	3	3
			0	1	1
		▲ 2	1　▲ 2	2　▲ 1	3　0
泌尿器科	4	5	5	5	5
			0	1	0
		▲ 1	4　▲ 1	5　0	5　0
眼科	3	5	8	5	5
			1	0	1
		▲ 2	4　▲ 4	4　▲ 1	5　0
耳鼻咽喉科	3	3	3	3	3
			0	0	0
		0	3　0	3　0	3　0
リハビリテーション科	1	1	1	0	0
			0	0	0
		0	1　0	1　1	1　1
その他	13	19	18	18	18
			1	2	3
		▲ 6	14　▲ 4	16　▲ 2	19　1

※1　増加医師数（中段）は、（H24～27、28～32、33～37の各５年間（最初は４年間）の増加医師数の合計数

※2　診療科目については、次のとおり整理集約した上で分類します。

内科	内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、腎臓内科、神経内科、糖尿病内科、血液内科、アレルギー科、リウマチ科、感染症内科
精神科	精神科、心療内科
外科	外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、気管食道外科、消化器外科、肛門外科
産婦人科	産婦人科、産科、婦人科
その他	形成外科、美容外科、小児外科、放射線科、麻酔科、病理診断科、臨床検査科、救急科

※3　現状値は、常勤医師及び非常勤医師の合計値とします。

※4　初期臨床研修医を除きます。

⑼ 湯沢･雄勝医療圏

図表4-19　湯沢・雄勝医療圏の病院における診療科ごとの年次計画医師数の推移

（単位:人）

区　分	現状（基準値）病院調査	目標医師数 現状との比較	目標医師数（上段） 増加医師数（中段） **年次計画医師数（上段との比較）（下段）**		
	平成23年	平成23年	平成27年	平成32年	平成37年
総数	64	75	74	72	69
			1	3	2
		▲ 11	65　▲ 9	68　▲ 4	70　1
内科	15	21	21	20	19
			1	2	1
		▲ 6	16　▲ 5	18　▲ 2	19　0
小児科	2	2	2	2	2
			0	0	0
		0	2　0	2　0	2　0
精神科	5	7	6	6	5
			0	0	0
		▲ 2	5　▲ 1	5　▲ 1	5　0
外科	12	13	13	13	12
			0	0	0
		▲ 1	12　▲ 1	12　▲ 1	12　0
脳神経外科	4	4	4	4	4
			0	0	0
		0	4　0	4　0	4　0
整形外科	8	8	8	7	7
			0	0	0
		0	8　0	8　1	8　1
産婦人科	3	3	3	3	3
			0	0	0
		0	3　0	3　0	3　0
皮膚科	1	2	2	2	2
			0	1	0
		▲ 1	1　▲ 1	2　0	2　0
泌尿器科	4	4	4	4	4
			0	0	0
		0	4　0	4　0	4　0
眼科	2	3	3	3	3
			0	0	1
		▲ 1	2　▲ 1	2　▲ 1	3　0
耳鼻咽喉科	3	3	3	3	3
			0	0	0
		0	3　0	3　0	3　0
リハビリテーション科	1	1	1	1	1
			0	0	0
		0	1　0	1　0	1　0
その他	4	4	4	4	4
			0	0	0
		0	4　0	4　0	4　0

※1　増加医師数（中段）は、（H24～27、28～32、33～37の各５年間（最初は４年間）の増加医師数の合計数

※2　診療科目については、次のとおり整理集約した上で分類します。

内科	内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、腎臓内科、神経内科、糖尿病内科、血液内科、アレルギー科、リウマチ科、感染症内科
精神科	精神科、心療内科
外科	外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、気管食道外科、消化器外科、肛門外科
産婦人科	産婦人科、産科、婦人科
その他	形成外科、美容外科、小児外科、放射線科、麻酔科、病理診断科、臨床検査科、救急科

※3　現状値は、常勤医師及び非常勤医師の合計値とします。

※4　初期臨床研修医を除きます。